

# 令和3年度 八戸市の財務書類【概要版】

(単位：億円)

## ■貸借対照表（令和4年3月31日現在）

貸借対照表（バランスシート）は、市の施設(公共資産)、市の所有する現金や基金、資産形成のために投資された資金や借入金などがどのくらいあるかを示したもので、資産・負債・純資産の3つの要素から構成されています。

科目	R 3			R 2			増減 (R3-R2)		
	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結
資産の部	2,631	4,393	5,018	2,606	4,350	4,964	25	43	54
固定資産	2,526	4,067	4,615	2,506	4,040	4,566	20	27	49
流動資産	105	326	403	100	310	398	5	16	5
負債の部	1,351	2,702	3,015	1,337	2,695	3,000	14	7	15
固定負債	1,246	2,501	2,788	1,234	2,499	2,779	12	2	9
流動負債	105	201	227	103	196	221	2	5	6
純資産の部	1,280	1,691	2,003	1,269	1,655	1,964	11	36	39
負債+純資産	2,631	4,393	5,018	2,606	4,350	4,964	25	43	54

## ■行政コスト計算書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

福祉や教育などの人的サービスの提供など、資産形成につながらない行政サービスのコストがいくらかかっているかを整理したものです。

科目	R 3			R 2			増減 (R3-R2)		
	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結
経常費用 (a)	998	1,641	1,946	1,156	1,790	2,089	▲ 158	▲ 149	▲ 143
人件費	111	233	282	109	226	276	2	7	6
物件費等	278	448	518	261	428	499	17	20	19
その他の業務費用	12	38	50	12	39	46	0	▲ 1	4
移転費用	597	922	1,096	774	1,097	1,268	▲ 177	▲ 175	▲ 172
経常収益 (b)	35	260	327	25	242	310	10	18	17
純経常行政コスト (c)	963	1,381	1,619	1,131	1,548	1,779	▲ 168	▲ 167	▲ 160
臨時損失 (d)	2	2	3	10	15	15	▲ 8	▲ 13	▲ 12
臨時利益 (e)	1	1	2	1	7	7	0	▲ 6	▲ 5
純行政コスト (c+d-e)	964	1,382	1,620	1,140	1,556	1,787	▲ 176	▲ 174	▲ 167

## ■純資産変動計算書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

市の純資産(正味の資産)が、令和3年度中にどのように増減したかを示します。

科目	R 3			R 2			増減 (R3-R2)		
	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結
前年度末純資産残高	1,269	1,655	1,964	1,293	1,528	1,820	▲ 24	127	144
本年度純資産変動額	11	36	39	▲ 24	127	144	35	▲ 91	▲ 105
【内訳】									
純行政コスト (△)	▲ 964	▲ 1,382	▲ 1,620	▲ 1,140	▲ 1,556	▲ 1,787	176	174	167
財源	972	1,415	1,659	1,141	1,594	1,841	▲ 169	▲ 179	▲ 182
その他	3	3	0	▲ 25	89	90	28	▲ 86	▲ 90
本年度末純資産残高	1,280	1,691	2,003	1,269	1,655	1,964	11	36	39

## ■資金収支計算書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

「資金収支計算書」は、1年間の市の現金の収入と支出の差額が、どのような理由で増減しているかを性質別に区分して整理したものです。

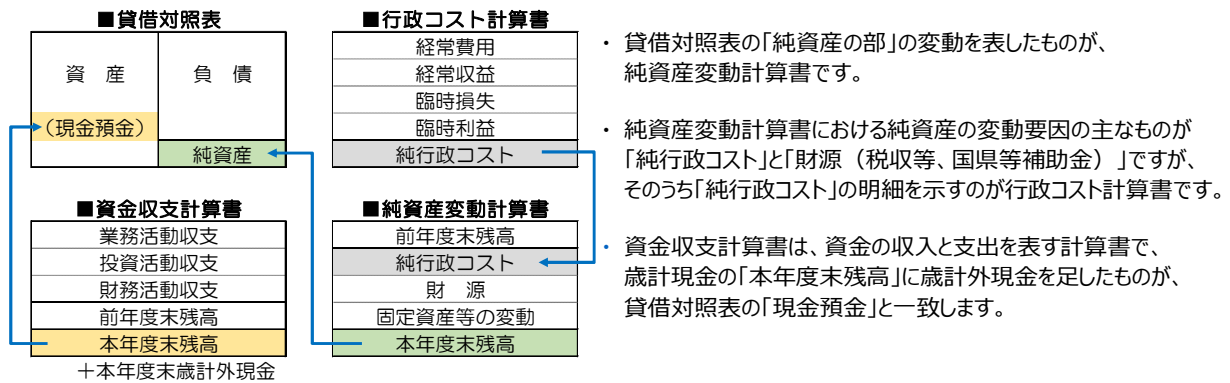
科目	R 3			R 2			増減 (R3-R2)		
	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結
前年度末資金残高	43	178	—	40	160	—	3	18	—
当年度資金収支額	▲ 2	4	—	3	18	—	▲ 5	▲ 14	—
【内訳】									
業務活動収支	61	125	—	18	89	—	43	36	—
投資活動収支	▲ 72	▲ 120	—	▲ 72	▲ 134	—	0	14	—
財務活動収支	9	▲ 1	—	57	63	—	▲ 48	▲ 64	—
当年度末資金残高	41	182	—	43	178	—	▲ 2	4	—

※連結会計の資金収支計算書は、連結対象団体によって作成していない団体があるため省略しています。

【会計の範囲】

連 結 (28会計)		
全 体 (17会計)		
一般会計等 (6会計)	①国民健康保険特別会計 ②魚市場特別会計 ③駐車場特別会計 ④中央卸売市場特別会計 ⑤介護保険特別会計 ⑥南郷診療所特別会計 ⑦後期高齢者医療特別会計 ⑧産業団地造成事業特別会計 ⑨自動車運送事業会計 ⑩市民病院事業会計 ⑪下水道事業会計	①八戸地域広域市町村圏事務組合 ②八戸圏域水道企業団 ③青森県後期高齢者医療広域連合 ④青森県交通災害共済組合 ⑤青森県市長会館管理組合 ⑥八戸市土地開発公社 ⑦(一財)VISITはちのへ ⑧(公財)八戸市総合健診センター ⑨(公財)八戸地域高度技術振興センター ⑩なんごうプラザ(株) ⑪(社福)八戸市社会福祉事業団
①一般会計 ②土地区画整理事業特別会計 ③学校給食特別会計 ④公共用地取得事業特別会計 ⑤霊園特別会計 ⑥母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計		

【財務書類4表の関係】



【増減の主なもの(一般会計等分)】

■貸借対照表

固定資産	R3: 2,526 億円	- R2: 2,506 億円	= 20 億円
流動資産	R3: 105 億円	- R2: 100 億円	= 5 億円
固定負債	R3: 1,246 億円	- R2: 1,234 億円	= 12 億円

小中学校空調整備事業の実施や、各種基金の積立等により固定資産が20億円、流動資産が5億円増加しました。また、建設事業実施に伴う地方債の借入などにより固定負債も12億円増加しておりますが、資産の増加により、資産-負債によって求められる純資産は11億円増加しました。

■行政コスト計算書

物件費等	R3: 278 億円	- R2: 261 億円	= 17 億円
移転費用	R3: 597 億円	- R2: 774 億円	= ▲177 億円

PCR検査費や新型コロナウイルスワクチン接種関連費用の増等により、物件費等は17億円増加しました。また、特別定額給付金(国民一人あたり10万円)の減等により、移転費用は177億円減少しました。

■純資産変動計算書

財源	R3: 972 億円	- R2: 1,141 億円	= ▲169 億円
----	------------	----------------	-----------

特別定額給付金(国民一人あたり10万円)に係る国庫補助金の減等により、財源は169億円減少しました。

■資金収支計算書

業務活動収支	R3: 61 億円	- R2: 18 億円	= 43 億円
財務活動収支	R3: 9 億円	- R2: 57 億円	= ▲48 億円

業務活動収支は、税金の増等により、43億円増加しました。また、財務活動収支は、公共施設整備等に係る地方債発行収入の減により、48億円減少しました。